SONY

4-655-426-**01(1)**

DD-RW ドライブユニット

取扱説明書

付属のソフトウェアCD-ROMに収録されている「i.LINK インターフェース CD-R/RW ドライブ ユーザーズガイド」には、より詳細な情報を掲載しています。この取扱説明書とあわせて参照してください。

CRX2000L

© 2001 Sony Corporation

Printed in Japan

はじめに

CRX2000Lには、次の特長があります。

□ i.LINK（IEEE1394）インターフェースのコンピューター外付け型のDD-RWドライブです。
□ DD-R/RW（倍密度）ディスクに対応しています。
□ CD-RディスクおよびDD-Rディスクに最大12倍速で書き込むことができます。
□ CD-RWディスクおよびDD-RWディスクに最大8倍速で書き込むことができます。
□ CD-ROMディスクおよびDD-ROMディスクを最大32倍速で読むことができます。

必要なシステム構成

CRX2000Lを使用するためには、下記のシステムが必要です。

□ CPU：Pentium266MHz以上
高速で安定した書き込みを行うには、通常、この値以上のCPU速度が必要です。目安として、12倍速での書き込みでは、Pentium II／400 MHz以上を推奨します。
□ OS：Windows® 98 Second Edition、Windows® 2000、Windows® Millennium Edition（以降、Windows Me）
□ RAM：64 Mバイト以上
□ ハードディスク空き容量：1 Gバイト以上
□ i.LINK（IEEE1394）コネクター、またはi.LINK（IEEE1394）インターフェースボードがあること

ご注意

- 上記のシステム構成は、CD-R/RWやDD-R/RWディスクへの基本的な書き込み動作を想定した目安です。実際にCRX2000Lを使用するには、このシステム構成の条件を満足し、かつ、ライターソフトウェアで指定された条件を満たす必要があります（ライターソフトウェアの条件は、通常、上記の条件を上回ります）。
- 実際の書き込み速度は、ディスクの対応速度、ディスクの重量や重心の片寄りなどによって左右される場合があります。
- 1倍速、2倍速での書き込み、および1倍速、2倍速書き込みのみ対応のディスクはサポートしていません。
- Windows 98 Second EditionでCRX2000Lを使用する場合は、必ずIEEE1394ドライバーをアップデートしてください。IEEE1394ドライバーをアップデートしないと、CRX2000Lが正常に動作しないおそれがあります。アップデートプログラムは、付属のソフトウェアＣＤ-ＲＯＭに収録されています。ソフトウェアＣＤ-ＲＯＭの＼japanese＼patchフォルダにある242975JPN8.exeをダブルックリックして実行してください。
- アップデートプログラムは、上記のフォルダにある日本語版のWindows用のものを使用してください。上記以外のフォルダにあるアップデートプログラムは日本語版のWindows用ではありません。

CD-RディスクとCD-RWディスクについて

CRX2000Lは、CD-Rディスクへの書き込みと、CD-RWディスクへの書き込みができます。
これらディスクへの書き込みには、ライターソフトウェアを使用します。
書き込んだディスクをCRX2000L以外の他のCD-ROMドライブなどで再生（データの読み出し）するには、ライターソフトウェアで書き込むときに目的に応じた設定を行います。

CD-Rディスクとは

1度だけデータを書き込めるディスクです。一度書き込まれたデータは消去することができません。CD-Rディスクで音楽CDを作成したものは、一般のCDプレイヤーで再生することができます。

CD-RWディスクとは

データを書き込んだり、消去することができるディスクです。目安として、未使用のCD-RWディスクで約1000回のディスク全体の書き換えができます。
CD-RWディスクで音楽CDを作成したものは、一部のCD-RW対応機種を除き、一般のCDプレイヤーで再生することができません。

ハイスピードCD-RWディスクについて

CRX2000Lは、ハイスピードCD-RWディスクに書き込みを行うことができます。書き込んだハイスピードCD-RWディスクは、CRX2000L以外の一般のCD-ROMドライブなどでも再生することができます。

ご注意

ハイスピードCD-RWディスクには、ハイスピードCD-RWロゴの付いたCD-R/RWドライブ以外では書き込みが行えません。CRX2000L以外のCD-R/RWドライブで追記や書き込みを行う場合は、必ずハイスピードCD-RWロゴの付いた製品を使用してください。また、必ずハイスピードCD-RWディスクに指定された書き込み速度に設定して書き込みを行ってください。

ディスクの互換性について

CRX2000Lで作成したCD-RディスクやCD-RWディスクは、ほとんどのCD-ROMドライブで再生することができます。ただし、古いタイプのCD-ROMドライブにはCD-RWディスクの再生に対応していない機種があります。
また、CRX2000Lで作成した音楽CD-Rディスクは、ほとんどのCDプレイヤーで再生することができます。ただし、一部のCDプレイヤーや車載用のCDプレイヤーには、音楽CD-Rディスクの再生を保証していない製品もあります。
なお、使用するCD-ROMドライブ、CDプレイヤー、CD-Rディスク、CD-RWディスクのメーカー間における品質や諸特性の差により、組み合わせによっては稀にディスクの再生ができないことがあります。

書き込み速度について

CD-Rディスク、CD-RWディスクへの書き込みは、ディスクに指定されている書き込み対応速度に設定して行ってください。書き込み速度の設定の変更は、ライターソフトウエアで行います。

付属品一覧

梱包箱から取り出したら、CRX2000Lと下記の付属品がそろっているか確認してください。
万一、不足しているものがあったり損傷しているものがあるときには、お買い上げの販売店にご相談ください。

- CRX2000L（本体）

- AC電源コード

- i.LINKケーブル（6ピン-6ピン）

- i.LINKケーブル用ケーブルコア（2個）
- ヘッドホン用ケーブルコア
- 取扱説明書
- クイックスタートガイド
- ソフトウェアクイックスタートガイド
- ソフトウェアCD-ROM
- ブランクDD-Rディスク
- ブランクDD-RWディスク
- 保証書

コンピューターにi.LINKケーブルを接続する前に

i.LINKケーブルの両端にケーブルコア（フェライトコア）を取り付けます。ケーブルコアは、中央が下図の位置になるようにi.LINKケーブルを1回巻き付けたあと、カチッと音がするまで閉じて取り付けます。

ヘッドホンを接続する前に

CRX2000Lにヘッドホンを接続する場合は、お手持ちのヘッドホンに、CRX2000Lに付属しているケーブルコアを取り付けてください。
ケーブルコアは、中央が下図の位置になるようにヘッドホンケーブルを1回巻き付けたあと、カチッと音がするまで閉じて取り付けます。

メモ

VCCI規格に適合させるために、ケーブルコアは正しく取り付けてください。ケーブルから外部に発生するノイズが低減します。

主な仕様

ディスク

使用可能なディスク

CD-R
CD-RW
DD-R
DD-RW
CD-ROM
DD-ROM
CD-ROM XA
CD-DA
CD EXTRA（CD+）
ビデオCD
CD TEXT
Photo CD
（マルチセッション対応）
CD-I
CD Bridge
オーディオコンバインドCD-ROM
ディスク径　12 cm
8 cm（読み出しのみ）

書き込み方式

トラックアットワンス
（CD-R/RW、DD-R/RW）
ディスクアットワンス
（CD-R/RW）
セッションアットワンス
（CD-R/RW）
パケットライト
（CD-R/RW、DD-R/RW）

ドライブ

データ転送レート
最大：4800 Kバイト/s（32倍速[1]）
アクセス時間
平均（ランダムストローク）：150 ms

[1] 最大データ転送レートは、コンピューターの性能によって異なります。

環境条件／保存環境

動作温度
5 ℃〜40 ℃
動作湿度
20 %RH〜80 %RH（結露なきこと）
保存環境
温度−20 ℃〜50 ℃
湿度20 %RH 〜90 %RH（結露なきこと）

電源・その他

電源
AC100 V-240 V
消費電力
約16 W
大きさ
約192×60×272 mm（幅/高さ/奥行き）
質量
約2.8 kg（本体のみ）

インターフェース

ドライブインターフェース
IEEE1394準拠
バッファ容量
8 Mバイト

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

DD-RおよびDD-RWディスクについて

CRX2000Lは、従来のCD-R/RWディスクの2倍の記録容量を持つDD-R/RWディスク（Double Density Compact Disc Recordable/ReWritableディスク）ディスクに書き込みをするこができます。
DD-R/RWディスクは、書き込み時のトラックピッチや線速度を小さくして密度を高めることにより、従来のCD-R/RWディスク容量（約650 Mバイト）の2倍（約1.3 Gバイト）の記憶容量を実現しています。
DD-R/RWディスクへの書き込みは、CRX2000Lのほか、DD-RWロゴの付いたドライブで行うことができます。また、DD-R/RWディスクの再生は、DD-R、DD-RW、またはDD-ROMロゴの付いたドライブでのみ行うことができます。

推奨するディスクについて

CRX2000Lでは、ソニー製のディスクのご使用をおすすめします。
CD-R：ソニー製650 Mバイトおよび700 MバイトのCD-Rディスク
CD-RW：ソニー製650 MバイトCD-RWディスク
DD-R：ソニー製1.3 GバイトのDD-Rディスク
DD-RW：ソニー製1.3 GバイトのDD-RWディスク

ご注意

- 99分ディスクの書き込みおよび再生については動作の保証をしておりません。
- 8 cmディスクへの書き込み、およびCRX2000Lを使用して書き込んだ8 cmディスクの再生については動作の保証をしておりません。

著作権にご注意ください

ディスクにデータを書き込む前に、その行為が著作権法に違反していないかを確認してください。多くのソフトウェアは、その所有者に対してバックアップや保管のためのコピーが許可されています。詳細については、コピー元のソフトウェアの使用許諾書などでご確認ください。

i.LINKとは？

i.LINKは、コンピューターや周辺機器を接続する高速なシリアルインターフェースです。i.LINKコネクターを持つ機器をi.LINKケーブルで接続するだけで、機器間でのデータのやり取りや接続した機器のコントロールを行うことができます。

i.LINKとIEEE1394について

i.LINK（アイリンク）とは、国際標準規格IEEE1394の親しみやすい呼称としてソニーが提案している商標です。なお、i.LINKコネクターを持つ機器間でも機器の特性や仕様によって、操作やデータのやり取りができない場合があります。
この取扱説明書では、IEEE1394をおもにi.LINKと呼んでいます。

製品サポートのご案内

CRX2000Lの使いかたに関するご相談、本体や付属ソフトウエアに関する技術的なご質問、故障に関するお問い合わせなど、お電話でご相談になる前に、以下で提供している情報をご確認ください。

- ユーザーサポートホームページ
  http://www.sony.co.jp/CRX2000L
- ライターソフトウェアについて
  付属のライターソフトウェアに関する情報は、ソフトウェアの製造および販売元のホームページでご案内しています（付属のソフトウェアCD-ROMからリンクしています）。

それでもご不明な場合、以下の相談窓口にお問い合わせください。また、動作の不具合や故障に関するご相談の場合は、次のことをお知らせください。

- 型名：CRX2000L
- 製造番号
- 製品の購入年月日・ご購入店名
- ご使用のコンピューターのメーカー・型番
- コンピューターの仕様（CPU速度、メモリー容量、OSのバージョンなど）
- ご使用のライターソフトウエア（バージョンなど）
- 不具合時の状態：できるだけ詳しく
- 製品ご使用当初は問題がなかったか、最初からうまく動かなかったか、など

ソニーストレージコール
TEL0475-58-0931
受付時間
月～金（祭日を除く）
10:00～18:00

⚠警告　安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

以降の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

すぐに修理窓口、または販売店にご連絡ください。

万一異常が起きたら

- **煙が出たら**
- **異常な音、においがしたら**
- **内部に水、異物が入ったら**
- **製品を落としたり、キャビネットを破損したとき**

➡ ❶ 電源を切る
❷ AC電源コードやインターフェースケーブルを抜く

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

注意
火災
感電

行為を禁止する記号

禁止
分解禁止

行為を指示する記号

指示　プラグをコンセントから抜く

⚠注意　下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**物品**に**損害**を与えたりすることがあります。

電源コード取り扱いのご注意

- プラグについたホコリなどは定期的に取りのぞく
- ぬれた手で触らない
- プラグは根元までさしこむ
- たこ足配線をしない
- 雷が鳴り出したら触らない

指示

割れたディスクやヒビの入ったディスクを使用しない

高速回転時に内部でディスクが破壊されて破片が飛び出し、けがの原因となります。

禁止

パソコンに接続するとき、移動させるとき、長時間使用しないときは電源コードを抜く

接続したまま移動させると、接続している機器が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
長時間使用しないときは、安全のために電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

プラグをコンセントから抜く

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

禁止

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは指定相談窓口へご連絡ください
指定相談窓口については、本書の「製品サポートのご案内」をご覧ください。

保証期間中の修理は
取扱説明書と保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは本書と保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではDD-RWドライブの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、修理窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名：CRX2000L
- 製造番号：
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入年月日：

修理のご依頼について
本製品は持ち込み修理対象製品です。故障その他の理由でお買い上げ店やサービス・相談窓口に製品をご提供いただく場合、受け付けまたはご返却に関わる配送費用、製品の取り付けや取り外し、接続調整などの諸費用はすべてお客様のご負担となります。

⚠警告　下記の注意事項を守らないと**火災・感電**などにより**死亡**や**大けが**の原因となります。

火災　感電

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 本機と机や壁などの間にはさみこんだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。

万一、電源コードが傷んだら、修理窓口、または販売店に交換をご依頼ください。

禁止

直射日光のあたる場所や、熱気、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。
取扱説明書に記されている使用条件以外の環境でのご使用は、火災や感電の原因となることがあります。

禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、修理窓口、または販売店にご依頼ください。

禁止

内部を開けない

開けたり改造したりすると、レーザー光線による視力障害や、火災、感電の原因となることがあります。内部の点検、修理は修理窓口、または販売店にご依頼ください。

分解禁止

付属の電源コード以外は使用しない

火災や感電の原因となります。

禁止

レーザー安全基準について
この装置は、レーザーに関する安全基準（IEC60825-1）クラス1適合のCD-R/RWドライブです。

電波障害自主規制について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- Microsoft、MS、MS-DOSおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

本機をお使いになる前に、必ずお買い上げのコンピューターに添付のソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。

- □ 弊社による製品保証は、同梱付属品（ソフトウエア含む）を使用し、指定または推奨するシステム環境を満足し、かつ取扱説明書に従う正常なご使用の場合において、CD-R/RWドライブ本体に限り有効です。また、ユーザーサポートなどの弊社サービスについても、製品保証と同等の使用条件に限り対応致します。
- □ 本製品のご使用による、パソコン本体や他の機器の不具合、特定のハードウエア・ソフトウエア・周辺機器に対する適性、またインストールされたソフトウエア相互の適正などに起因する動作障害、データやディスクの損失、あるいは他の偶発的または必然的な損害に対しては、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- □ 本製品は、日本国内向け販売製品です。保証およびユーザーサポートは日本国内においてのみ有効です。
- □ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
- □ 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の傷害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。
- □ 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。